

第 11 回 スチュワードシップ・セミナー

主催：一般社団法人 スチュワードシップ研究会

『非財務情報の開示と、企業と投資家の対話』

非財務情報の開示の制度化が進んでいます。このセミナーでは、主に投資家の視点から、投資家は非財務情報の開示に何を期待しているか、非財務情報をエンゲージメントや投資評価にどのように利用しているか、従来の財務分析・証券分析と非財務情報分析は違うのか、などについて議論していきたいと思えます。

【日時】 2022 年 12 月 6 日（火）午後 3：30～5：00

ZOOM Webinar による開催（参加費無料 定員 500 人）

（Webinar は野村総合研究所のご協力をいただいています）

参加を希望される方は下記 URL からお申込みください

https://cu-nri.zoom.us/webinar/register/WN_6yyK68DrTVqM4KDCBZgRxxg

（お申込みが定員に達した場合は受付を終了させていただきます）

【講師と演題】

■講演（3：30～4：00）

「非財務情報開示の制度化の動向」

木村祐基 スチュワードシップ研究会 代表理事

■パネルディスカッション（4：00～5：00）

パネリスト：

石塚 愛氏 いちごアセットマネジメント（株） 副社長 パートナー

加藤正裕氏 三菱 UFJ 信託銀行（株） アセットマネジメント事業部

フェロー 責任投資ヘッド

田中喜博氏 あすかコーポレートアドバイザー（株） 代表取締役 COO

山本 功氏 起業投資（株） 代表取締役

モデレーター：

三井千絵氏 野村総合研究所 上級研究員

【講師・パネリストのご紹介】

木村祐基（きむら ゆうき）

野村総合研究所にて証券アナリスト業務に従事。その後、野村アセットマネジメント、企業年金連合会にて企業調査、コーポレートガバナンス等を担当。2010年から金融庁総務企画局企業開示課専門官として2014年のスチュワードシップ・コードの策定等に携わる。2014年10月、一般社団法人スチュワードシップ研究会設立に伴い代表理事に就任。また2017年10月より一般社団法人機関投資家協働対話フォーラム代表理事・理事長を兼務。

石塚 愛（いしづか あい）氏

いちごアセットマネジメント 副社長 パートナー。日本株への長期投資に特化した企業調査、エンゲージメントに従事するとともに、ESGと責任投資を統括。前職のモルガン・スタンレー証券会社では中小型企業調査・自己勘定部門に所属。株式会社チヨダ社外取締役、一般社団法人未来の企業価値研究会共同代表理事。慶應義塾大学経済学部卒。

加藤正裕（かとう まさひろ）氏

三菱UFJ信託銀行 アセットマネジメント事業部 フェロー・責任投資ヘッド
慶應義塾大学経済学部卒業後、三菱UFJ信託銀行入社。米国三菱UFJ信託銀行含め、国内外の運用関連部署でアナリスト、ファンドマネージャー業務を担当。2005年から責任投資に従事。国連「責任投資原則」日本ネットワーク共同議長として責任投資の普及・推進に尽力、個人および年金向け責任投資プロダクトの開発、国内外株の議決権行使・エンゲージメント実務にも携わり、近年はグローバルなESG・機関投資家の動向調査等をロンドンで担当。2019年より現職。

田中喜博（たなか よしひろ）氏

あすかコーポレートアドバイザー 代表取締役 COO。日本債券信用銀行（現あおぞら銀行）で上場株運用に携わった後、ジャフコにて事業投資・企業価値向上を経験。ユアサエレクトロニクス、キッチンハウス、ヴィクトリア、ガソニックス等の社外取締役・社外監査役を経験。モルガン・スタンレー証券会社で中小型企業調査に従事した後、あすかコーポレートアドバイザーに参画。大阪外語大学アラビア語学科卒。ペンシルバニア大学ウオートン校経営学修士（MBA）日本証券アナリスト協会検定会員

山本 功 (やまもと いさお) 氏

起業投資株式会社 代表取締役。野村総合研究所にて証券アナリスト業務、事業提携アドバイザー業務に従事。その後、外資系証券投資銀行部門、外資系 PE で勤務した後、VC を創業。現在、日清オイリオグループ株式会社及び Scenera Inc. (米・未公開会社) で社外取締役。2008 年より、青山学院大学国際マネジメント学科及び東京大学経済学部で非常勤講師 (企業財務関連)。

三井千絵 (みつい ちえ) 氏

(株)野村総合研究所 上級研究員。東京理科大学物理学修士。株式会社時事通信社を経て、2008 年より株式会社野村総合研究所で研究員を務める。専門は企業開示情報、関連制度。2014 年から 2020 年まで IFRS 財団の電子開示に関する諮問グループ ITCG、2021 年より CFA 協会の企業開示指針委員会のメンバー。投資家・アナリストの為の効率的な開示に関して意見発信を行う。IFRS、ガバナンスコード、海外非財務開示の動向、ここ数年はサステナブル・ファイナンス等の研究を行っている。経済産業省非財務情報開示指針研究会委員

【お問合せ】

スチュワードシップ研究会の活動や当セミナーについてのご質問は下記のメールアドレスにお願いいたします。

info@stewardship.or.jp